

令和4年度 第6回（9月）教育委員会定例会 会議録

日 時：令和4年9月26日（月）15時～17時15分

場 所：村民センター 小会議室

出席者：教育長 清水 閣成

委 員 教育長職務代理者 清水 道直

出羽澤 和子・薄田 東・田中 博美

事務局：清水 勝宏 教育次長 宮下裕司産業課林務係長

書 記：池上 博子 以上8名

傍聴人：なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

○明日安倍元首相の「国葬」が行われます。信濃毎日新聞社・NHK からアンケート調査があり、お手元の資料のように答えさせていただきました。

・現在、国からの通知等が届いていない状況。

・今後通知等が届き、必要であるならば臨時の教育委員会を開き、協議する。

※現在「故安倍晋三国葬議に伴う警備協力について（要請）」（資料）が届いている。

(1) 「国葬」を行う拠り所が不明確

(2) これだけ国民の間で論を呼んでいる「国葬」

(3) 政治色を感じざるを得ない。

① 国葬のある9月27日 村内の学校で弔旗を掲揚したり、黙とうの時間を設けたりする予定はありますか。 →現時点で、予定していない。

② その理由 →上記 (1)(2)(3)

③ 国葬への賛否、理由 →上記 (1)(2)(3)

○村の子ども読書推進会議の委員に清水道直教育長職務代理者をお願いしたいと考えます。読書推進会議は「第四次南箕輪村子ども読書活動推進計画」を策定していく大事な会議であり、設置要綱に教育委員から1名選出することになっています。よろしく願いいたします。

清水 道直 教育長職務代理者 「了解」

○9月末で私と薄田委員の任期が区切りとなります。10月から私（任期3年）と薄田委員（任期4年）の任命について、9月議会で同意がありました。10月から引き続きとなり

ます。

尚、辞令交付は10月3日となります。よろしくお願いいたします。

3 報告・確認事項

(1) 森林環境教育（50年後の大芝の森づくり） 【会議資料1】

教育長

○8月の定例会で話題になりました「大芝の森づくり」について、宮下係長に説明をお願いしました。

宮下係長

※会議資料にて説明

- ・「南箕輪村 大芝高原森林づくり コンセプト」

50年間の大芝高原森林循環に向けて

アカマツの終焉

森林再生プラン

- ・「何故 森林環境教育が必要なのか??」

森林教育環境の意義 持続可能な開発のための教育 南箕輪村森林環境教育の現状

大芝高原の森林転換期 “50年の森林づくりへ”

森林の Re Design つくる・探す・考える 森林環境教育・村民協働プログラム(案) 他

教育委員

○学校・地域を含め、こういう活動があることを知らせていくことを大事に募る機会があって良いのではないかと。区長さんとか声を掛けてきていると思うが、活動を紹介し募集していくことが望まれるのではないかと。体を動かすことで健康増進にもつながり、作業をして後になってポイント等還ってくるかと。

宮下係長

○子育て・公民館・スポーツ他、つながりが希薄になってきている現状があるのではないかと。

村民が「今日、集まろう」等の機会が設けられればと思う。

教育委員

○村全体で大きなチームがあって、何かする時に都合がよい人・関心がある人が参加して活動をサポートしていく。そんな仕組みを考えてはどうか。

宮下係長

○森林を中心に人が係わり合い、集まることが望まれる。

教育長

○教育委員さんの願いは、村全体で人材バンク的なものを整え、例えば「見守り隊」「学校応援隊」「文化財保護」等、登録した人の中で都合がよい人が参加して応援いくことと受け止めているが…。

教育委員

○それぞれのグループが垣根を越えて繋がっていくことができればいい。今、何かする人って決まっちゃっている。何か広げたいし、つなげたいと思う。大芝のため・子どものため、地域のために協力してくれる人はいると思う。

教育委員

○区の森林協議会で「環境学習」は、これから50年先とか長い目で見て、子どもたちが係わらないと繋がっていかない」という考えが出された。ただ、学校へどのように入るか難しさがある。学校では「総合的な学習の時間」各クラス・学年毎テーマを持って取り組んでいる。そこに大芝の森林学習をどう据えていくか。50年先を考えた時に、単発では難しさがある。

宮下係長

○知識も大事だけれど、体験・体感することが大事と思う。

教育長

○先日、フィンランド教育について学ぶ機会があった。総合的な学習の時間を丸ごと森林に寄せて学習が展開されていくイメージを抱いたのですが、本村の小中学校でそこまではできないと思う。現状と重ね、総合的な学習の時間等でどこまで森林・大芝に係れるかを考えた時に、フィールドを大芝に求めない、例えば大芝まで往復移動する時間のことを考えた時に難しさが生じてくる。南部小で南の林での学習を展開し、大芝に寄せていく。そのことをどう組むかを大事にしてはどうか。今ある活動、例えば「どんぐり拾い」「植樹」等今の活動を継続しながら、他に何か位置づけることはないかを考えていく。そんな入れ込み方を考えていく。

また、「この木何の木？」と関心を持った時に教えてくれる講師がいる等予算も生じてくる。その時に、産業課あるいはキャリア教育で整えることができるか。プログラム案を丁寧に学校と詰めていく必要があると思う。

係長さんが大事にしている地域の方の係わり、例えば〇家で“今日は大芝に行って作業（活動）するぞ”と動き、子どもを巻き込んでいく。そんな渦をどう創っていくか。

地域の方が毎日見ている経ヶ岳とセットに考えられないか。新しい登山道もできている。中学生が競歩で登っているし、フィールドは大芝を中心とするのだけれど、山・森林ということで経ヶ岳を抱き合わせていくことはどうかと思う。

教育委員

○大芝は「森林自然保護の会」が活動していたが…。

宮下係長

○現在は活動をしていない状況。

教育委員

○行政サイドの考えに、子どもたちの学習をどう重ねるか難しさがあると思う。

○現状を踏まえ、この学年はこれをやると位置づけることを大事に、誕生の時の植樹～保育園～小学校入学祝の木の植樹～中学 3 年迄に全員が“これはやろう”ということを年間計画に入れ込むなど、据えていく必要がある。そうしないと続いていかないのではないか。

「何を願って」を大事に、一本立てに通していくことを大事にしたい。

宮下係長

○今後、アカマツ材が多く出る。例えば、机の天板等その活用を考えていきたい。

(2) 新型コロナウイルス感染症に関して 【会議資料 2】

※県からの通知及び学校の感染対策・感染状況について共有

(3) 就学援助費追加認定（2 世帯 3 件）について 【会議資料 3】

※非公開

(4) 総合教育会議 R4.10 月 19 日（水） 【会議資料 4】

※当日に向け、村長提案資料について端的に説明

(5) 児童・生徒数について 【会議資料 5】

※会議資料にて報告

(6) 事故報告 【会議資料 6】

※非公開

(7) 各委員から

○南箕輪小学校の運動会から感動をいただいた（複数）。

(8) 9 月議会定例会報告 【会議資料 7】

※会議資料にて報告

(9) 9 月事業報告・10 月事業計画について 【会議資料 8】

※会議資料にて報告・確認

(10) 10・11 月教育委員会定例会日程について

候補日：10 月 25 日（火） 15：00～ 村民センター小会議室

11 月 24 日（木） 15：00～ 村民センター小会議室

(11) その他

- ① 飯綱町学校給食共同調理場視察 10月6日(木)
- ② 第9回キャリア教育産学官交流会(伊那市)について 【会議資料9】
- ③ 南部小学校4年生「人権教室」 R4.11.9 【会議資料10】
- ④ 令和4年度県市町村教育委員会連絡協議会
10月21日(金) オンライン開催 【会議資料11】

4 その他

5 閉会